



2020年8月6日

各 位

会社名 株式会社 文 溪 堂
 代表者名 代表取締役社長 水谷 泰三
 (コード番号 9471 名証第2部)
 問合せ先 取締役管理本部長 吉田 裕之
 (TEL 058-398-1111)

2021年3月期業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、2020年5月14日に公表いたしました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2021年3月期の業績予想及び配当予想を下記の通りお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表予想(B)	8,017	1,338	1,347	904	144.28
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	8,003	1,608	1,616	1,127	179.98

2021年3月期通期連結業績予想数値(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表予想(B)	12,450	547	567	313	49.95
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	12,410	809	833	553	88.35

通期の連結業績は、増収、減益を予想しております。

<増収に推移すると予想される要因>

新型コロナウイルス感染症の拡大により、小学校・中学校の臨時休業の長期化の影響を受け、セグメントの出版及び教具の受注に影響が出ると予想し、出版においては夏休み期間の短縮により夏季刊物教材の受注が減少し、また、教具においては家庭科教材などの受注が減少すると見通しております。ただし、小学校図書教材では、新学習指導要領に対応して全面改訂を行っており、その結果、学習内容が確実に確認できる評価教材のテスト、基礎的な学習内容が着実に定着する習熟教材のドリル、新しい教科である英語の教材の受注増による増収を見込んでおります。

<減益に推移すると予想される要因>

小学校図書教材においては、2020年度の全面改訂による出版物の編集費用負担割合の増加による売上原価の増、中学校図書教材においては、2021年度が図書教材の全面改訂のため、2020年度図書教材の在庫処分増加により減益を見込んでおります。

【出版物の改訂年度の編集費用の処理方法】

2020年度に改訂された小学校教科書の使用期間は4年間です。そのため、出版物の改訂に伴う編集費用は、改訂初年度50%、2年度30%、3年度20%に按分して製品原価を計算しております。当期の小学校図書教材においては、改訂初年度にあたるため、2020年度品の出版物は改訂に伴う編集費用の50%にて製品原価を計算しております。

また、中学校では、2016年度に教科書改訂が行われておりますので、2020年度品の出版物は改訂5年目にあたるため、教科書改訂に伴う編集費用の負担はありません。

2. 個別業績予想について

2021年3月期第2四半期（累計）個別業績予想数値（2020年4月1日～2020年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	7,160	1,255	1,258	843	134.55
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	7,103	1,474	1,473	1,028	164.21

2021年3月期通期個別業績予想数値（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	11,110	576	583	330	52.67
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	11,005	782	789	492	78.63

通期の個別業績は、増収、減益を予想しております。

3. 業績予想の理由

新型コロナウイルス感染症の拡大による当社グループに与える影響について、合理的に算定することが困難なことから業績予想を未定としておりましたが、緊急事態宣言解除後、小学校・中学校では時差登校・分散登校・短時間授業などの対応を取りながら通常の授業が再開されておりますので、現時点において入手可能な情報をもとに算定した業績予想を公表いたします。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、授業の再開とともに受注が持ち直してきている一方で、再び小学校・中学校が臨時休業になる可能性もあり、依然として予断を許さない状況が続くと思われま

4. 配当予想について

2021年3月期配当予想

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前回発表予想	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回発表予想	—	10.55	—	10.55	21.10
当期実績	—	—	—	—	—
前期実績 (2020年3月期)	—	15.80	—	15.70	31.50

5. 配当政策の基本方針

当社の利益配当につきましては、長期にわたり安定的な経営基盤の確立に努めるとともに、安定した利益配当を継続的に実施することを最重要課題として位置づけており、従来からの安定的な配当を行うことに加え、業績連動型の配当を行うことを方針としております。

具体的には、株主の皆様に対する利益還元をより一層充実させる観点から、文溪堂単体の当期純利益の40%相当額を目処に年間配当金総額を決定しております。なお、利益水準にかかわらず最低年間配当金として、1株当たり7円50銭を目標としております。

6. 配当予想の理由

2020年5月14日に公表の「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」において、2021年3月期の配当予想を未定としておりましたが、上記の基本方針に基づき、本日公表の通期業績予想を踏まえて、中間配当予想につきましては、1株当たり10円55銭、期末配当予想につきましては、1株当たり10円55銭とさせていただきます。

(注) 上記の予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上